

# 目 次

## I. 総括研究報告書

健康づくりのための身体活動・運動の実践に影響を及ぼす原因の解明と科学的根拠に基づく対策の推進のためのエビデンス創出に向けた中間報告（1年目）

（澤田 亨）	1
（資料）元気と健康のためのアクティブガイド（パンフ）	14
倫理審査及び利益相反の管理状況に関する報告	90

## II. 分担研究報告書

1. 身体活動・運動量を減少させる社会人口統計学的要因の特定（井上 茂）	91
2. 日本人の1日総座位時間を主観的に評価する際に用いる標準的な調査項目の検討（岡 浩一朗）	113
3. 座りすぎを解消することに対する変容ステージを評価するための尺度開発（岡 浩一朗）	118
4. 身体活動の促進および座位行動の解消に無関心な成人の割合とその行動的特徴（岡 浩一朗）	123
5. 安全に運動指導を行うためのソフト及びハードに関する要件の情報収集と、実態調査の実施（小熊 祐子）	128
6. 身体活動・座位行動指標の評価法の開発・妥当性検討班（小野 玲）	168
7. 身体活動指針の認知度と国民の行動変容：事前調査における横断的関連性の検証（原田 和弘）	171
8. 身体活動・運動による健康効果の機序解明（宮地 元彦）	178
倫理審査及び利益相反の管理状況に関する報告	180

III. 研究成果の刊行に関する一覧	186
--------------------	-----